

MOMOにつき 今日のMOMO

★3月26日のできごと

今日とはとても賑やかでした。

午前は、つどいのひろば♪ハーモニー♪3人姉兄弟のお姉ちゃんが春休みなのでついてきてくれました。末っ子1歳の弟君。「あっ！

たっちしたよ！」午後、けやきの会の皆さんが来てくれました。

まあいテーブルを囲んで賑やかに。岐阜から絵本展を見に来てくださったり、編み物の先生が来てくださったり。そして、偶然にMOMOの前を通りがかったNPOこころとまなびどっとこむのお二人とも楽しい会話がはずみました。



出前縁側行って来ました～！

★3月11日のできごと

地域の生きがいクラブから出前依頼がありました。

お菓子の空き箱に布を貼れば、おしゃれな小箱に変身！みなさまのパワーに、スタッフも元気をいただいた1日でした。



まちの縁側MOMO (マチノエンガワ MOMO)
日々の動きがわかるよ。
まちの縁側MOMOブログ<http://86862469.at.webry.info/>



大久保康雄の風の記憶

ほかの神経が頑張っている？

二ヶ月に一度の頸椎の診察に行ってきた。一月に撮したレントゲンとMRIの画像を見ながら、主治医の診察を受ける。診察とはいつても、握力を計ったり、指先の感覚を調べたり、腕の力を確認したり、主治医の問診を受けたりする程度のものだ。自分の体の中身を見せられながら、主治医から現状の話聞く。主治医曰く「頸椎の変形自体は一年前とそれほど変わってはいませんが、神経の傷が広がっています。なるべく早い時期に手術をされた方がいいですね」よほど手術をさせたいらしい…。私「でも、先生。体の状態は一年前と変わっていないんですけどね…」主治医「う～ん、それは他の神経が頑張っているからでしょう」なんじゃ、それ！ である。

私も手が痺れてきて日常生活に支障が出始めたり、痛くて夜も眠れないのであれば手術も考えるけれど、痛くも痺くもなく、手にもしびれが来ていないのに手術をする気にはなれない。殊に頸椎の手術である。成功すればよいが、絶対に成功するとは限らない。もしも失敗したら…障がいがかこれ以上重くなる危険性もあり、手術をしなくても頸椎症の症状が重くならない可能性もあるわけで、これは人生を賭けた大博打である。

しかし、主治医も「早めにした方がいい」とはいうものの、「絶対にした方がいい」とは言わない。つまり私の一存である。差し迫った症状が出ているわけでも、生命に関わることでもない。ここ当分は見送ろうかと思っている。この春から新しい勉強を始めようと考えているところだし…。

それにしても「他の神経が頑張っている」って、一体どんな状態なのだろうな～？



大久保康雄 (オオクボヤスオ)
まちの縁側育み隊の理事であり、紙芝居集団・風穴一座座長を務めるなど、多種多様な顔をもつチェアウオーカー



2009年
4月

今月のウイングのウイング

今、長野のまちの縁側が面白い！



3月8日(日)、長野市で『まりの縁側だよ全員集合』が開かれた。その取りくみの呼びかけには、「目指せ！地域にまちの縁側5,000ヵ所」とあった。「な、なんと5,000ヵ所やて！」とビックリ。

その根拠は？

37万都市長野市には、住民自治の原単位の「区」が約450存在する。歩いていけるエリアにそれぞれ個性のある3ヵ所を目指し、各「区」に10～15ヵ所で合計5000ヵ所のまちの縁側を育もうとするものである。

この企みは、長野市社会福祉協議会の下にある長野市ボランティアセンター運営委員会・まちの縁側推進プロジェクトチームによるものである。

この日も58団体が集まり、まちの縁側5000ヵ所を目指す熱い議論が行われた。これまでもプロジェクト会議を2008年度に5回、2009年度に12回、縁側づくり実践講座を2008年度に3講座(地区)8回、2009年度に5講座(地区)10回、節目の集いを毎年1回やってきている。

こうした知恵の出しあいの場と実践の場を重ねながら、彼らは「まちの縁側」の定義や要素や事例を適切に整理しつつある。「和気あいあいのまち再興—まちの縁側づくりの提案へ」の一部を引用してみよう。

まず「まちの縁側」とは、単なる場所ではなく、人がつどい、心をかよわせ、つながりあう場所です。ここではさまざまな営みが行われており、

- ①楽しい場、ほっとできる場、喜びを分かち合う場
- ②老若男女がつどう場、かかわりあう場、出会う場
- ③相互にかかわる中からお互いに気づきあう場
- ④多様な価値観を相互に受け止め、認めあえる相互理解の場
- ⑤地域の中で起きているさまざまな問題解決の場

さらに、さまざまなまちの縁側がつながり合う豊かな「縁が輪」(ネットワーク)に発展する可能性を持っています。

この提案が優れているのは、いくつかのまちの縁側

と思われる個所を調査して、まちの縁側の特徴的な事例を整理していることである。

事例調査の中から見えてきたまちの縁側の類型として

- ①自宅がまちの縁側に
- ②地域公民館がまちの縁側に
- ③商店がまちの縁側に
- ④鎮守の森がまちの縁側に
- ⑤福祉施設がまちの縁側に
- ⑥ボランティアセンターがまちの縁側に

をあげ、さらに事例の中からわかったこととして次の4点をあげている。

- ①まちの縁側は身近にある
- ②担っている人が縁側の役割をしていることに気づかずにいる
- ③地域には縁側になる資源が豊富にある
- ④縁側になり得る公共の場がたくさんある

さらに、5000のまちの縁側づくり事業提案として、次のようなことがあげられている。

(1) まちの縁側の普及活動事業

- ①縁側事例集、ノウハウ集づくり
- ②縁側マップづくり
- ③まちの縁側太鼓判(推奨事業)、看板設置
- ④まちの縁側づくり実践講座開催
- ⑤住民ディレクターによる縁側発信

(2) まちの縁側づくりへの支援事業

- ①まちの縁側立ち上げ支援
- ②まちの縁側看板づくりへの支援
- ③まちの縁側人のつどいなど交流学習支援

(3) まちの「縁が輪」づくり事業

- ①各まちの縁側でキャッチしたニーズや課題を受け止める人材の配置
- ②まちの縁側同士をつなげるシステムの構築事業

何と魅力あふれるユニークな事業提案ではないか。今、長野のまちの縁側が面白い。



延藤安弘 (エンドウヤスヒロ)
NPO法人まちの縁側育み隊代表理事。愛知産業大学大学院教授。錦二丁目まちの会所・世話人代表。

□まちの縁側MOMO情報

【ボックス展】
18個の箱の中に手作り小物やナチュラルなハンドメイド服など、18色の世界が広がっています。
個性豊かな作品の数々をどうぞお楽しみ下さい
日 時：4月1日(水)～5月9日(土) 13:00～17:00
※月曜日・29日(水)・
5月2日(土)～6日(水)はお休み
問合せ先：下記のTEL又はFAX、メールにて

【手作り楽しもう会】
あら、簡単!まあ、楽しい!をテーマに、
3月4月は「布を貼った裁縫箱」をつくります
日 時：4月3日(金)、10日(金)、17日(金)、24日(金)
10:00～12:00
参加費：700円(お茶代込み)+600円(材料費)
お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて

【ニットカフェ】
お茶を飲みながら手編みとおしゃべりを楽しみませんか?春色のニット帽ができます。
日 時：4月8日(水) 13:30～14:30
講 師：浅井永子さん
参加費：1,000円(材料費・お茶代込)
お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて

■まちの縁側MOMO問い合わせ先：(担当 延藤節子)
TEL*FAX/052-936-1717 E-Mail/momo@engawa.ne.jp
※イベントはすべて「まちの縁側MOMO」で行なわれます

【ダンボール工作】
ぼくの塔わたしの塔 だんだんタワーを作ろう!!
日 時：4月16日(木) 15:30～17:30
講 師：図画工作むらた
参加費：500円
お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて

【パソコンなんでもコーナー】
パソコン・インターネットに関する簡単な質問・相談コーナー!!まずは気軽に来所またはお電話下さい。
日 時：毎週水曜日・金曜日 14:00～17:00
講 師：堀靖郎さん
問合せ先：下記のTEL又はFAX、メールにて

【心とからだのストレッチ】
ストレッチ体操で心と体をほぐしましょう!
日 時：4月20日(月) 13:30～14:30
講 師：Dance Studio Cozy 奥田寛明さん
参加費：1,000円(お茶代込み)
お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて

【山田郁子さんの伴奏のもとにさあ歌いましょう!】
童謡からシャンソンまでおなかの底から歌いましょう
日 時：4月28日(火) 10:30～12:00
参加費：500円
お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて

【食楽だんらんもも屋】
どなたも気楽にお出かけ下さい
日 時：4月18日(土) 19:00～21:00
参加費：500円(お酒おつまみ持ち込み大歓迎)

【つどいの広場♪ハーモニー♪】
0～3歳の子どもさんと親ごさんで参加していただけます
日 時：月・水・木 10:30～12:30
※11:30よりランチタイム
※お弁当は持参も注文もOK(注文は1個500円)
参加費：300円/1回(保険料含む)
お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて

【リニューアル1周年記念MOMOまつり】
MOMOがリニューアルされてもう1周年。何が行なわれるかはお楽しみ!!
日 時：5月9日(土)
※詳しくは次号にて
問合せ先：下記のTEL又はFAX、メールにて

□まちの縁側育くみ隊情報

【ジネンカフェvol.026】
テーマ：琴子さんの絵の展示活動を通して～アスペルガーの理解とくらしやすい社会を願って～
日 時：4月4日(土) 14:00～16:00
会 場：くれよんBOX
ゲスト：緑風 董さん(るりとうわた代表)
雪月花 さくらさん(るりとうわた 自へいっ子の母)
参加費：300円(カフェ代別途)
お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて
ゲストより一言
： 「るりとうわた」メンバーは、琴子(ことこ)さんとゲスト2人の3人です。3人はもともと友人でした。琴子さんは成人してからアスペルガー一症候群の診断を受けました。自閉の世界、困難さを知ってもらうため、少しでも理解してもらえよう活動しています。琴子さんの絵や詩が人に癒しや感動を与えることを伝えることで、未来に明るさを見いだしてほしいと思っています。具体的には、琴子さんの絵や詩の展示会を過去11回開催し、ホームページでも紹介しています。

■ジネンカフェの問い合わせ先：(担当 大久保)
TEL*FAX/052-936-1717 E-Mail/ookubo@engawa.ne.jp
ジネンカフェだより <http://blog.goo.ne.jp:80/jinencafe/>

☑まちの会所

4月

OPEN: 月・水・金13:00～17:00
記入無
錦二丁目関連
まちの縁側育くみ隊
延藤安弘個人

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

☑まちの縁側MOMO

4月

OPEN: 火～金 13:00～17:00
OPEN: 土・日イベント開催日

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			